

3年 金井均だぞ

もう×切の×切のそしてまた×切の日(2月24日)に書いている状態なので、思いついたこと、今考えていること何んでも書いてしまいます。

(その1)自転車について

最近、ぜんぜん自転車に乗っていない。オムの自転車は鞍行袋にはいったままだ。春合宿には参加しないし、このままではよくない。やっぱり、あの峠かろのどう快なダウンスピルをやってみたいな。よし、4年になったら、ゴールデンウィークになったら日光へでもまたフリーランに行くか。予備合宿も参加しよう。あ〜むしように自転車に乗りたくなった。

(その2)オリンピックを見て

それにしても日本人は冬のオリンピックに弱い。なんだあの成績は、海和も小児も転倒ばかりじゃないか。それにひきかえ、あの王者ステニマルクはすごい。2冠王だもんな。それかろ、あのバケモノハイデン、なんじまりや超人か。いまのところ4冠王だものせひ5冠王へがんばってほしい。不調の日本人選者の中でも、誰だっただけ、冠前

は、忘れてしまったけど、男子フィギュアスケートで8位をとった人、なんでもカゼをひいていて、39度の熱があったそうなの。それでもあれだけの演技ができるなんてリッパだ。その人、演技を終った後、セリーパリやったというところで、泣いていたもんな。オレ感動しちゃったぜ。本当。

(その3) 天文学的相対量子力学について

オレ、前から不思議に思っていたんだが、太陽系で、水金地火木土天冥海と惑星が、ほぼ同一平面内に並んでいるが(ただし冥王星は除く)、その惑星の太陽からの距離が $r_n = a n^2$ という数列で表わされているんだよ。ところが、昔、それで計算するとそれぞれの距離は、水星($n=1$) 金星($n=2$) …… と対応するが、木星は $n=5$ とはならず $n=6$ となるんだ。おかしいと思うだろう、あとは、土星($n=7$) …… と対応するのだが、火星と木星の間で不連続となっている。ところが、その間には、あとで小惑星なるものが存在するところだったんだ。これが小惑星発見のうら話なんだが、それはさておき、各惑星は、以上の結果から n^2 に反比例するエネルギーをもつことになる。これはちやうど、量子力学でいう「エネルギーは、とびとびの値をもつ」に一致し天文学的な惑星のエネルギーに、量子力学のようなものを導入できるのではないだろうか。いやいや、それにしても

不思議な話やなあ。

(その4) TOKIO について

沢田研二の歌っているあの「TOKIO」とかいう歌はなんだ。歌は、非常に楽しげなんだが、問題なのは、そしてオレが言いたいの、あのパラシュート姿だ。ステージ衣装もまあまでいくとまるでチンドン屋だぜ。ジュリーもアイシャドウついたり、チヤクをはずして酒ビンをはさんだり、また帽子をなげたり、あの辺までは見ていて奇抜だと感じたけど、今度のあのスタイルはちょっとね、まあまでしなくては、歌がヒットしたりのかね。そのうち、ブラジャーやパンティつけて歌うようになるかもよ。まったくキチガイさだよ。それを考えると昔のジュリーはよかったぜ。歌はそれほどうまくなかったけど、歌い方がしぶくてよっ、こうよかった。ファンであったオレとしてはなげかわしいよ。ところで今年のレコード大賞に輝くのは誰だろう。

(その5) モスクワオリンピックボイコットについて

あのアメリカのカーターは、いもか。そもそも政治とスポーツは、まったく別のものなのだ。それをオリンピックボイコットでアメリカ国民をおどらせて、今度の大統領選挙の人気とりなどしやがって、おまけに、他国までおどろ

せようとしやがってゆるせな。それにしても、日本の態
度も早く決めてほしいぜ